

令和7年度 大阪市立学校長・幼稚園長選考試験

論述試験問題

問 題

学校園が子どもたちの活気にあふれる場となり、組織としての自主性・自立性を持って特色ある教育実践を展開していくためには、直接子どもに関わる教職員一人一人の資質を高め、持てる能力を存分に発揮することが求められています。

一方、本市の現状としては、近年の大量退職、大量採用により、経験年数10年未満の教員が半数を超える状況にあり、教員の資質向上が喫緊の課題と考えています。

こうした中、本市の教育振興基本計画に「学びを支える教育環境の充実」を最重要目標の一つとして掲げ、社会の急激な変化に伴って高度化、複雑化する諸課題への対応が必要になる中で、教職生活全体を通じて自ら実践的な指導力等を高めるとともに、知識、技能の絶えざる刷新を行える探求力を持った学び続ける教員の育成をめざしているところです。

あなたは校園長として、教員一人一人の個性に応じた資質能力の向上や、多様な専門性を有する質の高い教員集団の形成に向け、全年代の教員の人材育成にどのように取り組みますか。

なお、解答に当たっては、あなたが希望する校種の特性や自身のこれまでの経験を踏まえ、校園長としてどのようにマネジメントを行っていくか、具体的に記述してください。

(注意事項)

- (1) はじめに、解答用紙の所定の欄に受験番号を記入してください。
- (2) 試験時間は90分です。
- (3) 解答用紙3枚(2000字程度)におさまるように記述してください。解答用紙の裏面に解答された場合は採点しません。
- (4) 解答は黒(鉛筆でもシャープペンシルでも構いません)で記述してください。
- (5) 試験開始後45分が経過しましたら、途中退室しても構いません。途中退室する場合は、解答用紙3枚を裏向けにし、机の上に置いて退室してください。
- (6) この問題用紙は持ち帰って構いません。

(解答構成欄)